

清纯清楚?な同級生と  
**淫乱ビッチ**なお姉ちゃん



学校帰りに偶然出会った**ビッチギャル**は  
憧れの同級生のお姉ちゃん!?



基本CG12枚  
本編105枚



(中咲さん)

ミンミン



って、なんすかその子？

ア…ニア

あっ…

ハア

あ、中咲さん!?



やっほーみんなー来てくれてありが

イェーイ

リンリン…

待ってたぞー…

お前のために来たんだ

もっと腰振れ

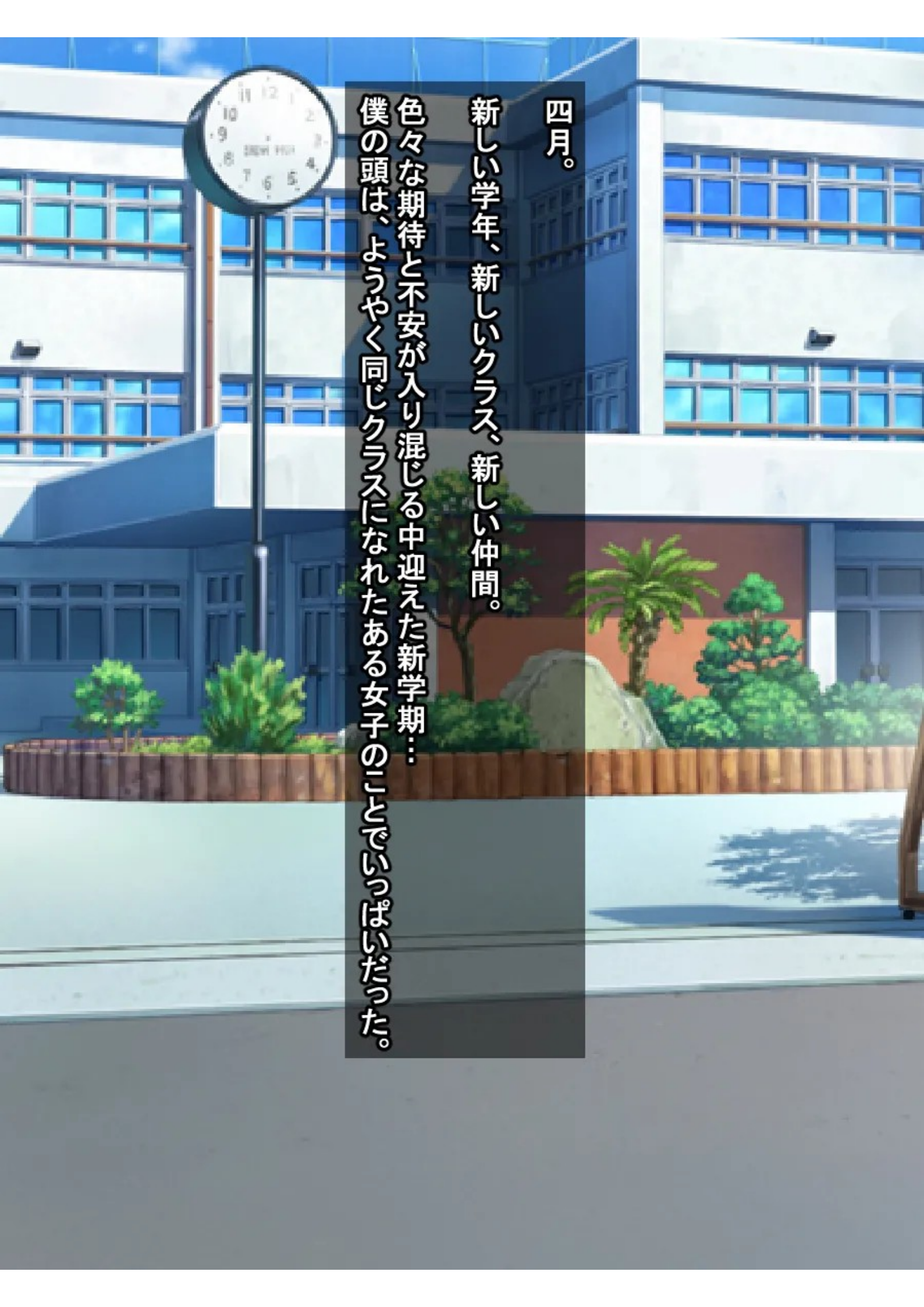
(ア…ア)

部活帰りの夜の街で偶然見かけた同級生。真面目で清純な彼女が入っていったのは、



夜な夜なエッチなショーが行われる怪しいお店……？



A school courtyard scene. In the foreground, there is a circular garden bed with a wooden fence, containing several green bushes and a small tree. To the left, a tall clock tower stands with a large round clock face showing approximately 10:10. In the background, a multi-story school building with blue and white panels and many windows is visible under a clear blue sky. The scene is brightly lit, suggesting a sunny day.

四月。

新しい学年、新しいクラス、新しい仲間。

色々な期待と不安が入り混じる中迎えた新学期…  
僕の頭は、ようやく同じクラスになれたある女子の「こと」でいっぱいだった。

中咲倫奈さん。

成績優秀、容姿端麗、絵にかいたような優等生でありながら誰とでも気さくに話す彼女のことを、僕は完全に好きになっていた。



(やっと同じクラスになれたんだ…絶対倫奈さんと仲良くなるぞ……)  
そう固く決意したのが今から一か月前のこと。

未だに彼女とは一言も話せていない。

そう、誰とでも分け隔てなく接し、  
どんな話にも笑顔で応えてくれると評判の彼女と  
僕は一カ月経っても一言も話せていなかったのだ。



はあ、部活疲れたな…

今日こそはと思ったのに、  
結局また中咲さんとは話せなかったし…

ていうか未だに挨拶すらできてないってやばいよな…

いや、中咲さんを見ると  
いつも目を背けてしまう自分が悪いんだけど…

DOWNTOWN STREET

でも明日こそは絶対……

ん……？ あそこに見えるのは……

DOWNTOWN STREET

(中咲さん!?)

ブツブツ

(どうしたんだろ、なんか随分周りを気にしてるみたいだけど...)

ガチャ

マン



路地裏の扉に入ってしまったみたいだけど…  
あそこって何の店だっけ…？

あ、何か落ちてる…

（!? これ、中咲さんの生徒手帳だ…）

（もしかしてこれって千載一遇のチャンスなんじゃないのか？）

（偶然拾ったこれを届けてあげれば、自然に話すきっかけができるし…  
多少は仲良くなれるかも…）

よ、よし…行くぞ…

落ち着け…自然に行くんだ、自然に…

か  
ち  
や  
：

!?



A character in a dark, futuristic setting with a glowing blue orb. The character is wearing a dark suit and a mask, and is looking towards the viewer. The background is dark with some structural elements and a glowing blue orb. The character's expression is one of surprise or concern.

なんだ「ニ」……？

すごい爆音だ……クラブってやつかな……？

いや、でもなんで「こんなど」ろに中咲さんが……

と、とにかく探さなきゃ……

グチャッ

(!? なんだ、停電!?)

レディースエーシンジエントルメイン!

大変長らくお待ちいたしました!、これより本日のメインイベント  
当店自慢のエロビッチガールズ魅惑のダンスを披露いたします!

ひゅっひゅっひゅっひゅっ!

イエーイ!!!!

(え、エロビッチって、え?!!) じゃ、またかそっつらっ!

ドゥッ

ドゥッ

ドゥッ



ホールに集まったたくさんの客が一齐に声を上げる。  
ステージが上がって腰を前後に振りながら踊る、  
どう見ても変態としか言いようのない女。

大きすぎると言っても過言ではない豊満な胸を揺らし、  
客をいやらしく挑発する彼女を見て僕は、  
今までにないほど激しく興奮すると同時に、ある不思議な感覚を覚えていた。  
いや、あるはずがない……あるはずがないんだけど、でも……



似てる...



髪型は明らかに違うし、なによりあの人は  
あんな下品な格好で下品なダンスを  
踊るような人では絶対にならない……

でも、単なる偶然で片づけるには  
あまりに彼女は似すぎていた。

自分がこの一か月、いや、  
そのずっと前から見つめ続けていたその顔に……



中咲……さん……？

おい、ちよつと君、  
学生が「こんなと」ろでなにやっ  
てんだ！



いえ、だからその、忍び込んだとかじゃなくて…

下手な言い訳をするんじゃない！

まったく、制服のまま

入ってくるとは最近の若いもんは…

だからほんとに知らなくて…

ウーース、お疲れ様でーす！

って、なんすかその子？

フー…ハア

ちっつ…

ハア

あ、中咲さん!?



ちよ、ちよっと君こういう場所で本名は言っちゃだめだよ！

って、あれ？ てことは、本当にリンコちゃんの知り合い？

？

(やっぱり、この人中咲さん……？)

リンコってのも本名の倫奈から取った名前なのか？)

あ、え？ えーっと……



どこかで会ったことあったっけ……？

？

え……



あ、あはは…そうですよね…僕、  
中咲さんと同じクラスの鈴木太郎です…

(顔すら覚えられていなかったのか……)

同じクラス……？

あの、これ…さっき中咲さんが落とされたのを見かけて、どうぞ



！！！！！！

生徒手帳………？ リンちゃんどうしてこれ？

あー、いやー！ なんでもないっす！

お、おー、鈴木君！ 久しぶり！

まったくー、いくら落とし物届けに来てくれたからって  
こんなところに長居しちゃダメだぞー、さ、早く帰ろうー！！



え、あれ？

ちよ、中咲さん!?



ふー、危ない危ない

あの…リンさん…？

えーっと鈴木君だっけ？

なんか勘違いしてるみたいだから先に言っとくけど、私中咲倫奈のお姉ちゃん。中咲倫花。

あ、本名はお客さんには内緒だからね

え!? ええ!?

(姉って……)



ちよつと倫奈に忘れ物届けてもらったんだけどさ、まさか生徒手帳落としてたなんてねー

ほら、いくら身内とはいえ、

未成年お店に入れたって店長にバレるとヤバイからさー

無理やり連れだしちゃってごめんねあと、届けてくれてあんがとねー

い、いえ…



〔中咲倫奈さんの姉の倫花さん…だからこんな似てたのか…〕  
〔それにしても……中咲さんとは正反対だな〕

あ、あの、なにか……？

ニ  
イ  
イ  
イ  
イ  
イ



いやーズッキーなかなかいい体してんなーと思って  
なんか運動でもしてんの？

(ズッキーって……鈴木だから……?)

えっと、一応運動部入ってるんですけど、  
僕全然センスなくてずっと筋トレばっかなんで……

ふうん……ほお……へー

……? ……?



ねえ、ズッキーうち寄ってく？

へっ？

妹の落とし物のお礼もしたいし

いや、あの……

よし、行こう！

ちよっ……

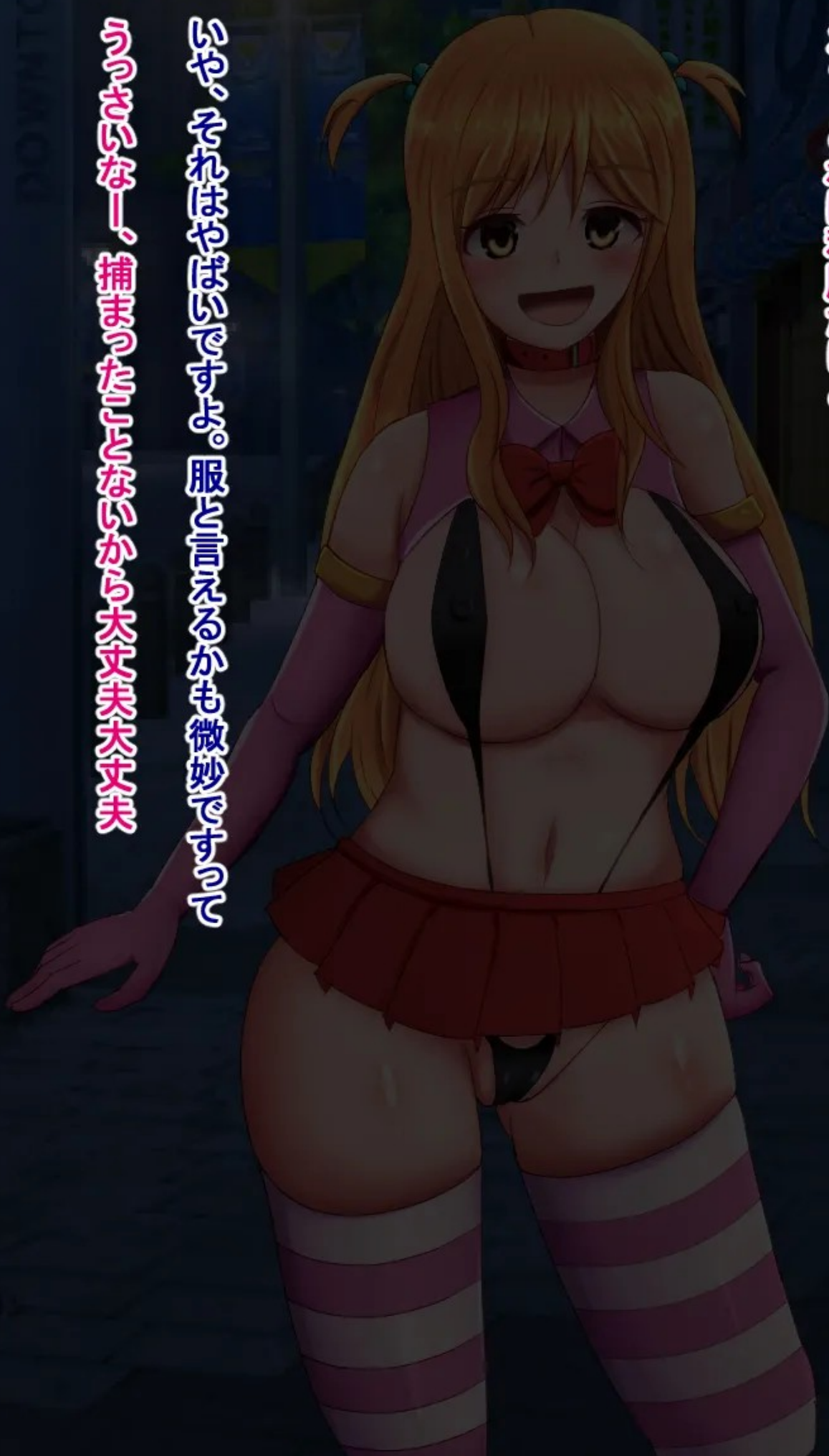


ていうか、それお店の服なんじゃないんですか？

え？ これは私服だけど

いや、それはやばいですよ。服と言えるかも微妙ですって

うっさいな！、捕まったことないから大丈夫大丈夫



なんか勢いに乗せられて来てしまったけど、これって…  
女の人の部屋…なんだよな……

とんでもないことになってしまった……

……ガチャ

フー、すつきりしたー

やっぱり仕事の後のシャワーはサイコー

この人の名前は中咲倫花さん。(お店での名前はリン)。  
僕が密かに想っている同級生「中咲倫奈」さんの姉らしい。

倫奈さんと性格は完全に真逆だし、見た目の印象も真逆。



アキ  
アキ

だけど、さすがに姉妹だけあって容姿自体はめちゃくちゃ似てる…

それになにより、このおっぱいが……

って、なんて格好してるんですか!?

えー? いいじゃん、自分の家なんだし

いや、僕がいるんだから少しは遠慮してくださいよ



ん？

もしかして、お姉さんの体見て意識しちゃった？

…いや、それは…その……

ニヤニヤ

ズッキー、ステージの上からでも  
わかるくらい勃起してたもんねー

!?

今もほら、こんなに苦しそうになって



ほら、お姉さんが楽しんであげる

ちよ、倫花さん……!!?



ほら、チンポ出して？

いやあの……僕……

さっきのあの格好もさー、  
ほんとは男引っかけるためにしてんだよねえ

ニヤ

ニヤ

ムク

あそこまでガン攻めた服だと、  
中途半端なナンパ男は逆に寄ってこないし(笑)

だから気にしないでいいよー、私がやりたいだけなんだから



ズッキー体もいいし、  
顔も結構悪くないしさあ、私の性欲処理付き合っ  
てよ

え、っと……

(なんだこれ、からかわれてる？  
いやでも、おっぱいとか……ヤバ、意識したら余計に)

ニコッ

ほら、つべこべ言わないでチンポ出す

は……はい



うわ、でかあ…私の予想以上の大きさだわこれ  
ねえ、ズッキーさ、倫奈の裸見たことある？

あるわけじゃないじゃないですか！

!?

ホロソソ

ふうん、でも今見てるようなもんじゃん？

え？



あたしと倫奈おっぱいのサイズ同じだし、  
乳首も乳輪も似てんだよねー

それに同じ血が流れてんだから  
実質倫奈のおっぱいっしょこれ？

中咲さんのおっぱい……

あはは、反応したー  
やっぱりズッキー倫奈のこと好きなんだね

!! いいいや…その

いいからいいから、はい、じゃ「褒美ね



うわっ！

んっ、すっごい。金玉の奥にいっぱい溜まった精液の臭い  
チンポの先から脳みそに届いてくる♡♡♡

んっ♡  
わっ  
わっ

わっ  
わっ

部活で忙しくて抜けてなかったんでしょー？  
このチンポ気に入っちゃったかも♡♡♡



ちよつと倫花さん！

ほら、出せ出せ！

パンパンに溜まったドスケベ汁  
私のお口に思いっきり出しちゃえ！！



~~~~~シビシビ~~~~~

それほんとにヤバいからっあぁっ！

シビシビ  
シビシビ

シビシビ  
シビシビ

シビシビ  
シビシビ

シビシビ  
シビシビ



んっ♡ じゅるっ、ゴクン  
んっ、童貞だから我慢できなかった？

は、はい。すみません

いいよいいよ、やっぱり濃い精液だったし、  
めっちゃ喉に絡みつくー(笑)

はあはあ……

でも、まだ硬いままだね

よいしょっと

え？

はい、ズッキーのドーナテ頂きます



倫花さん！それはさすがにやばいですって  
その、ゴムとか

あたしピル飲んでるから大丈夫大丈夫

アッ

いやでも…

アッ

(てか、これ二回目なのにマジデカっ…大丈夫かな…?)

じゃ、挿れちゃうよー

ガッ





あわわわ

びしょびしょ

びしょ



(あ……あ、すっご……カリの形、私のマンコにピッタリフィットして……相性、やばいかも……)

どう？ チンポ気持ちいい……？

あ、や、ヤバいです…

あー  
わー  
びび  
びび

倫花さんの中、めっちゃあったかい……!

あはは、好きなタイミングでイっていいかんね  
(つて私もそんなに余裕ないんだけど)



倫花さん……!

もう田舎でうです……!

う……うん、田舎……うん、うん、うん

うん、うん

うん、うん

うん、うん

はあ、あつ……んんっ……♡♡♡

いつ、ク!

うん、うん

うん、うん

うん、うん





あつ、ああ…すっごい…出てる…  
あはは、ズッキーマジヤバ…

二回目なのに、すっげ…  
満足できた？

いや、それがまだ

え!?(嘘でしょ、全然萎えてないじゃん)

倫花さん、もう一回、いいっすか

(正直私もう限界近いんだけど…でもここで断ったら年上としての威厳が)

お、お姉さんに任せなさい!



って、こいつどんだけ体力あんのよー

カッ

カッ

カッ

もう、六回目…なのにつ…!!

カッ

カッ

カッ



はあはあ、倫花さんすごいです！  
何回でもイけます、ほんとに！

ああ、あつ、や、もう無理だからあ  
このチンポ凶悪すぎいい♡♡♡



またイグ!!!!!!

またイがされる♡♡♡







キーンコーンカーンコーン

あ、鈴木君！

な、中咲さん！

どうしたの、そんなに驚いた顔して？

いや、別に……

(昨日あんなことがあったから……)

えっと、何か用？

うん



あのね、この前私の落とした生徒手帳  
届けてくれたんでしょ？

お姉ちゃんから聞いたの。ありがとう

いや、うん、全然……

それでなんだけど……

お姉ちゃん、鈴木君に変なこととかしなかった？



へっ!!  
変なことって!?

? なにか失礼なこととか...会ったならわかると思うけど...  
ほら、お姉ちゃん自由人だから

ああ! いや、全然、ほんとに全然なかったよ!

.....そう?



ふーん、そっか

う、うん...



それならよかった、じゃあまた  
ほんとにありがとうね

うん、じゃあまた

(なんだったんだ今のは…)



ふう今日の部活も疲れた…。

でも今日はいいい日だったな

初めて中咲さんともまとも話せたし…

このままもっと仲良くなりたいところだけど…問題は…

DOWNTOWN STREET

よ、ズッキー♪

倫花さん、またそんな恰好でうろつろして

いいじゃんいいじゃん

それにズッキーだって溜まってんでしょ？  
ズボン、やっぱいいよ？


う……

さ、早く行こ？







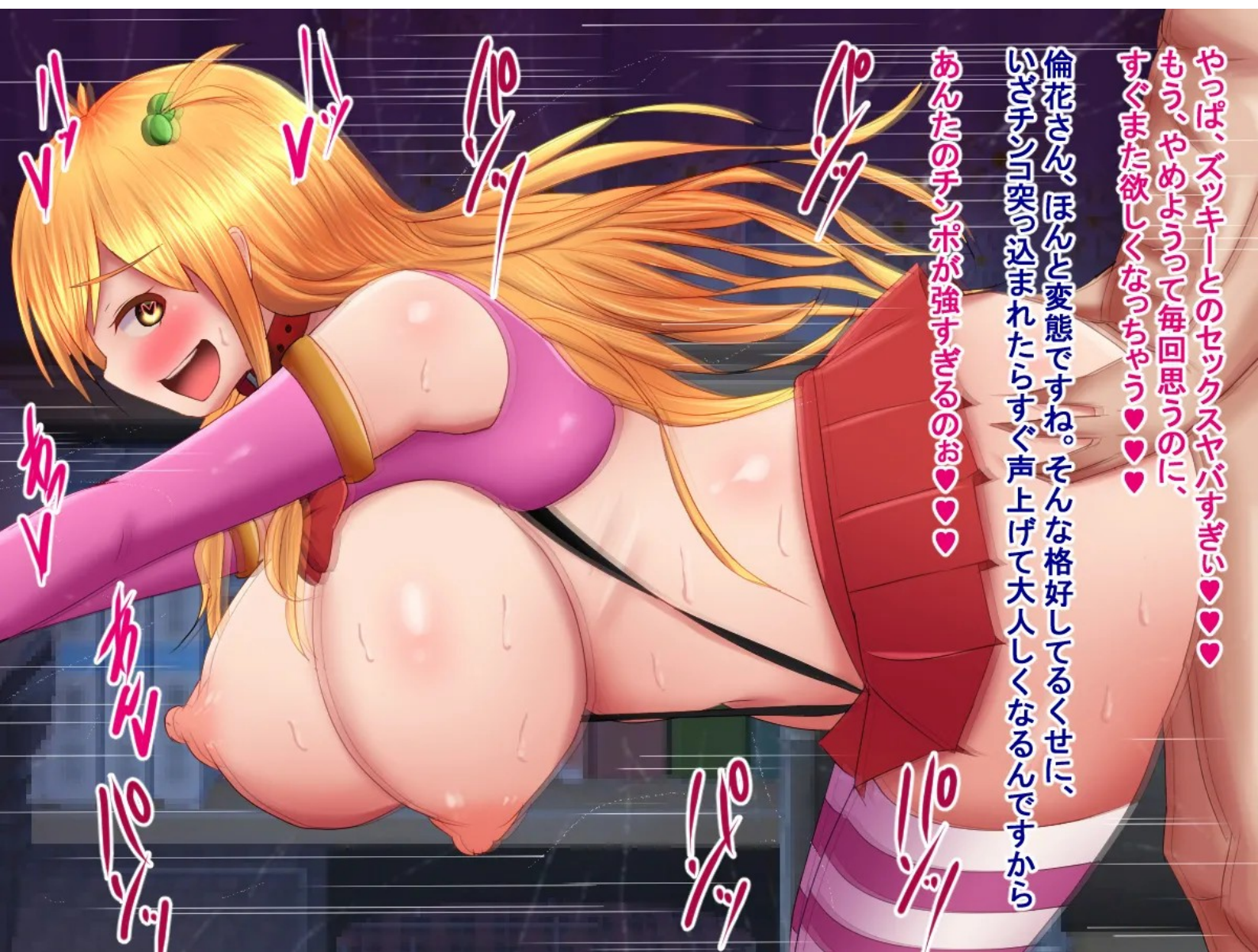
A blonde anime girl with long hair, a green hair ornament, and a pink top with large breasts is shown in a surprised expression. She is wearing a red skirt with a white and pink striped pattern. The background is dark with horizontal lines.

あれから僕は、定期的に倫花さんに呼び出されて  
夜の相手をさせられている

まあ、倫花さんの元気がいいのは最初だけで  
あとはもうひたすらに僕が腰を振ることになるんだけど…

やっぱり、ズッキーとのセックスヤバすぎいい♡♡♡  
もう、やめようって毎回思うのに、  
すぐまた欲しくなっちゃう♡♡♡

倫花さん、ほんと変態ですね。そんな格好してるくせに、  
いざチンコ突っ込まれたらすぐ声上げて大人しくなるんですから  
あなたのチンポが強すぎるのぉ♡♡♡



はあはあ

まあ、そんな偉そうなことを言ってる僕だけど  
正直倫花さんの体は僕にとっても超ヤバイ…

他の女の人なんて知らないけれど、  
本能で直感できるくらいエロくて相性抜群の  
体なのは事実だった。



でも、お姉さんとこんなことしてるなんて  
中咲さんに知られたら絶対まずいよな…

ピンポーン

あ、誰か来ちゃったみたい  
一回…止めて…?

は、はい……

はい、今出ま—

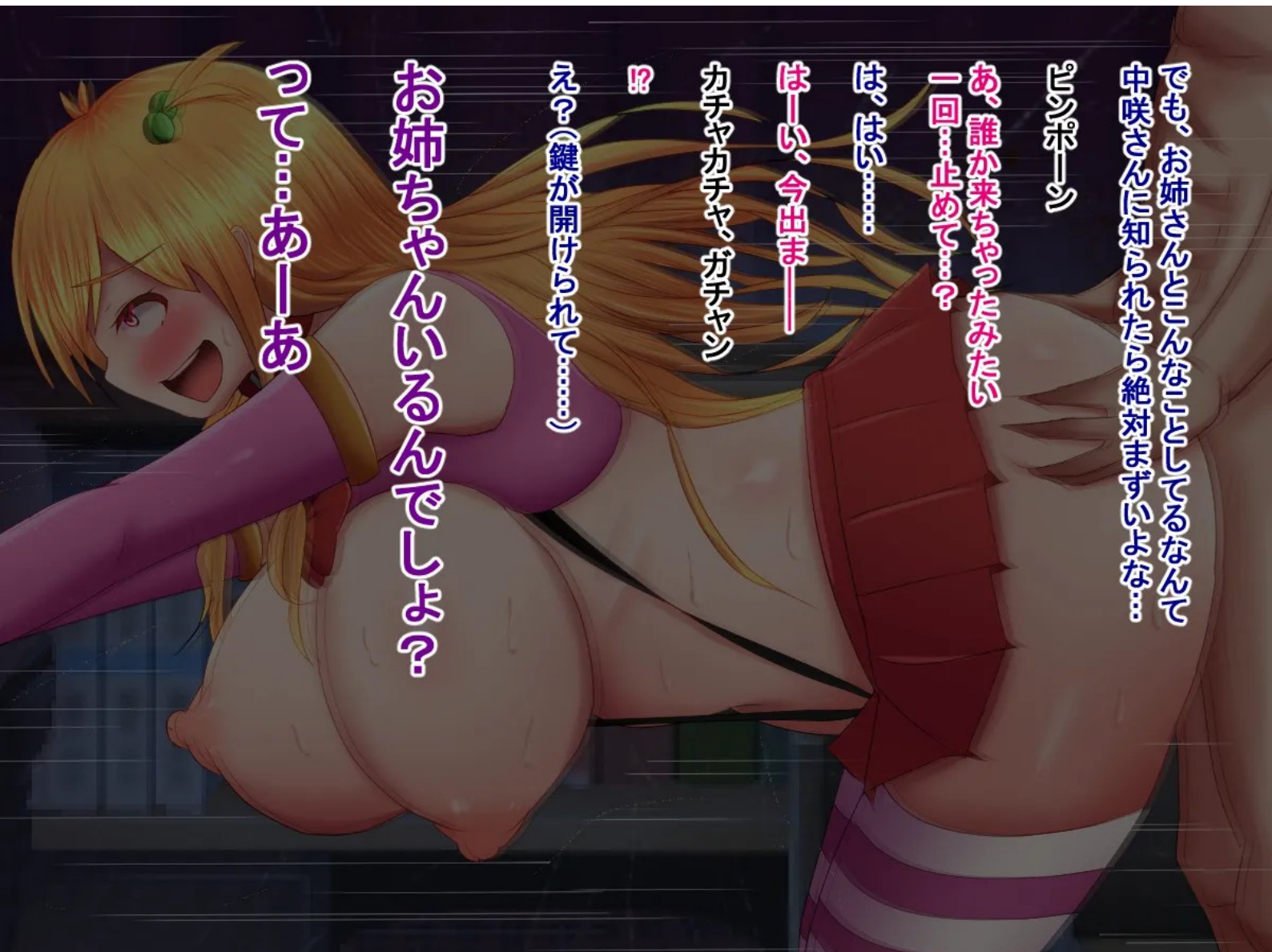
カチャカチャ、ガチャン

!?

え？(鍵が開けられて……)

お姉ちゃんいるんでしょ？

って…あーあ



やっぱり、なにか変だと思った!

あ、倫奈

中咲さん!?



私が生徒手帳落として、それを拾った鈴木君が面識ないはずのお姉ちゃんのと「ころに届けたって時点でおかしいと思ったんだ。お姉ちゃん、「これどういふ？」と？」

いやまあそれは成り行きで

成り行きで鈴木君と「こんな」とまでしてるの？

それは…ほら…私がちよろつとつまみ食いのな

お姉ちゃん最低…!

(終わった……僕の入学当初からの恋が)



私に黙って男の子と  
エッチなことをするなんて!!

ん.....?



(あれ、聞き間違いかな……)

だから倫奈も普通にやっちゃえばいいって  
前から言ってたんじゃない

別にセックスしたからって退学になるわけじゃないんだしー  
私やりまくってたよ？ 高校の頃



ずーっと前からビッチって噂されてて、実際ビッチのお姉ちゃんとは立場が違うの！

いやあ、でもそれで私に八つ当たりされても困るっていうか……

私だって、エッチなことしてみたいのに……！！

(え？ え……なにこれ、どうなってんだ？)



もういい、私も鈴木君とする…

へっ？

ねえ、鈴木君…私とじゃ、嫌…？

嫌って、そんな…」と

大丈夫大丈夫、こいつあんたのこと好きって言うってたから

いやちよっと何言ってるんですか!?



へえ、そうなんだ  
じゃあ鈴木君、私としよ？

お姉ちゃんより、絶対気持ちよくさせてあげるから



ほら、鈴木君。ここに挿れて？  
鈴木君のオチンチン

なんだこれなんだこれ、どついう状況!?  
目の前には夢にまで見た中咲さんが、

頭が回らない……

なんでこんなことになったんだっけ……?



ズッキーさあ、  
倫奈がチンポのことなんか一切頭にない  
真面目な女の子ーとか思ってたわけ？



「私の妹」の倫奈が  
そんなわけないじゃん(笑)

ほんとほセツクスしたいのに無理やり我慢して夜な夜な  
チンポ想像しながらオナニーしまくってる変態だつて

それはお姉ちゃんでしょ...?  
私はちゃんと勉強もしてるもん

オナニーしながらでしょ?

それは...たまにだけど、



なんだこの会話、中咲さんが…

あの中咲さんが…

本当はエッチしたくてしょうがない処女ビッチだったなんて…

えへへ、もうなんでもいいでしょ…

とにかく鈴木君、みんなに黙っててくれるなら私の体いくらでも使っていていいから、早くやる…

はあはあ…体が勝手に…





もっぐもっぐにでもなれ!



ああ、これが本物のオチンチン♡

すっごくデカチン、

オマンコの中挟られちゃう♡♡

こいつのチンポマジすげえから  
そんなもんじゃないよ

わっ  
いっ

わっ

わっ  
わっ

あっああ、しゅっっ...おお...あんっ♡♡♡

って、全然聞いてないし

いっ  
いっ

いっ  
いっ

いっ  
いっ

フーフー、中咲さんの中...やばい  
同じ姉妹なのにこんなに違うのかわ

優しくチンコ全体を包み込んで、  
俺のチンコ溶かそうとしてくるみたいだ

はあ、はあっ、中咲さんそろそろ

うん、いいよ！

わん

わん

かん

チンポ

チンポ

私の中で思いつきり出して...

鈴木君の濃厚チンポ汁、ピュッピュって射精して  
マンコの奥で中出してえええ...

わん

わん

わん





さ、次は私の番――

鈴木君次はこっちから挿れて♡♡♡

はあはあ、わかった!

ちよっとお!





いくよ、中咲さん！

えへへ、うまく  
挿入できるかな？

ハッ

ハッ

ハッ

アッ

アッ



こっちのほうが、深いいい♡♡♡

中咲さん凄い顔してるよ、  
学校じゃ考えられないくらい変態の顔してる

だって、こんなチンポ♡  
オマシゴにズンズンってされたら、  
女の子は、んっ♡誰だって、  
こんな顔になっちゃうううう♡♡♡







ちよつと、ズッキー！  
私もオマンコしてよー



もう、お姉ちゃんは今まで散々  
やってきたんだからいいでしょ？

よくなーい、私もズッキーのチンポ欲しい！

はあはあ♥ チンポ勃起してー♥♥♥  
私の全裸マンコにズッキーの極太チンポ突っ込んでー



チンポ

チンポ

がんばれチンポ♥

負けるなチンポ♥

勃起してー、私のオマンコにぶっこんでー♥♥♥♥♥  
早く早く！ ほら、早くー♥♥♥♥♥

チンポ♥

アッアッ

アッ

チンポ♥

お姉ちゃんそれ卑怯！ ね、こっちのほうがいいよね！  
鈴木君！ 私のこと好きなんですよ？

はあはあ



今はもう年上のほうが好きだもんね？ズッキー  
私と付き合ってくれたら毎日エッチしてあげるよ！

なんでも好きなこととしてあげる！

冷静に見るとすごいなこの状況

僕なんかじゃ一生かかっても接点を持ってないような  
超上級の女の子二人が、僕のチンポをどっちに挿れるかで喧嘩してるなんて



両方いっぺんでお願いします！

ほらここに早くぶち込んで！

ズッキーのためにつくった  
姉妹丼のオマンコサンド！

ハァ  
ハァ

鈴木君、早く早く！  
三人一緒に気持ちよくなる？

挿れます！

ムワァ...





うお、ヤバイ、  
二人のマスコの入リロとヒダヒダが  
チンコに吸い付くっ！……！

あつ、ああ、ズッキーダメエ♡♡♡  
クリトリスそんなにくすつたら  
バカになるうう♡♡♡

鈴木君、もっと！  
もっとズコバコしてええ！……！



僕、もうイきそうです……!

私も、私もクリちゃん  
で  
イっちゃうつう♡♡♡

みんな、一緒に♡♡♡







はあはあ………気持ち……  
よかつた………

それから――

鈴木君、おはよう

お、おはよう。中咲さん



あんな凄い経験をした僕だけど、学校生活で変わったことはと言えば中咲さんと朝に軽い挨拶を交わすようになったことくらいだった。

その後はいつも通り授業を受けて、部活に行って、夜遅くに校門を出る。



でもその後は――

カチヤッ  
...

お邪魔しまーす

もー遅いよ鈴木君！  
待ちくたびれたんだから

部活なんて辞めちゃえば？  
うちらとパコリまくるほうが筋トレになるっしょ♪

この二人に限界まで搾り取られる日々だ…。



今日は私が先だからね!

その後は私、倫奈とは適当にやっで、  
お姉さんでザーメン空にしていきな!♡♡♡



あの今日はちよつとほんとに部活がきつくて…

さ、やる、鈴木君？

いっぱい出せよ、ズッキー？

今日もしばらく帰れそうにないな…

FIN